

別冊 1

令和 7 年度

# 関東高等学校体育大会

(夏季開催競技)

成 績 一 覧

反 省

決 算 報 告

種目別決算額一覧表

(令和 7 年 11 月 26 日現在)



# 令和7年度関東高等学校体育大会成績(男子)

令和7年11月5日現在

種 目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
陸上競技	(栃・宇都宮市)	東農大二 (群)	埼玉栄 (埼)	前橋育英 (群)	西武台 (埼)	川口市立 (埼)	早大本庄 (埼)	立教新座 (埼)	作新学院 (栃)
	南 関 東	市船橋 (千)	東京 (東)	明星 (東)	八王子学園八王子 (東)	山梨学院 (山)	橘 (神)	相洋 (神)	保善 (東)
伝 (埼・熊谷市)									
体 操	(茨・ひたちなか市)	市船橋 (千)	クラーク記念国際 (埼)	作新学院 (栃)	埼玉栄 (栃)	日体大荏原 (東)	高崎工 (群)	湘南工大付 (神)	駒大高 (東)
	(茨・日立市)	光明星学園相模原 (神)	袖ヶ浦 (千)	埼玉栄 (埼)	前橋工 (群)	甲府工 (山)	国士館 (東)		
バスケットボール	(東・調布市)	ハ王子学園八王子 (東)	正智深谷 (埼)	東海大学相模 (神)	つば秀英 (茨)	前橋育英 (群)	湘南工大付 (神)	日本航空 (山)	国学院久我山 (東)
		土浦日大 (茨)	埼玉栄 (埼)	横浜清風 (神)	成立学園 (東)	長狭 (千)	山梨学院 (山)	自然学園 (山)	埼玉平成 (埼)
バレエボーラー	(茨・ひたちなか市/日立市)	駿台学園 (東)	土浦日大 (茨)	東洋 (東)	霞ヶ浦 (茨)	市船橋 (千)	東亜学園 (東)	慶応 (神)	橘 (神)
ソフトテニス	(山・甲府市)	霞ヶ浦 (茨)	木更津総合 (千)	東農大二 (群)	宇都宮短大付 (栃)	敬愛学園 (千)	東海大学相模 (神)	山村国際 (埼)	笛吹 (山)
ソフトボーラー	(東・江戸川区)	新島学園 (群)	光明星学園相模原 (神)	熊谷工 (埼)	京華 (東)	早実 (東)	足立学園 (東)	市千葉 (千)	日川 (山)
卓球	(山・甲府市)	実践学園 (東)	東京学館浦安 (千)	埼玉栄 (埼)	足利工 (栃)	樹徳 (群)	安田学園 (東)	沼田 (群)	三浦学院 (神)
ラグビー	(栃・佐野市)	国学院栃木 (栃)	桐蔭学園 (神)	目黒学院 (東)	茗溪学園 (茨)				
		流経大柏 (千)	山梨学院 (山)	昌平 (埼)	明和県央 (群)				
		東海大相模 (神)	川越東 (埼)	国学院久我山 (東)	桐生第一 (群)				
		早実 (東)	熊谷工 (埼)	関東学院六浦 (神)	日大明誠 (山)				
		本庄第一 (埼)	東洋大牛久 (茨)	東京朝鮮高 (東)	佐野日大 (栃)				
		東京 (東)	専大松戸 (千)	日大藤沢 (神)	高崎 (群)				
		東海大浦安 (千)	清真学園 (茨)	明学東村山 (東)	作新学院 (栃)				
ハンドボーラー	(群・富岡市 他)	法政二 (神)	藤代紫水 (茨)	浦和学院 (埼)	関東第一 (東)	市川 (千)	駿台甲府 (山)	国学院栃木 (栃)	富岡 (群)
バドミントン	(群・前橋市)	埼玉栄 (埼)	茗溪学園 (茨)	淑徳集鴨 (東)	実践学園 (東)	明大中野 (東)	西武台千葉 (千)	鬼怒商 (茨)	常総学院 (茨)
サッカー	(埼・さいたま市)	習志野 (千)	第一学院 (茨)	日大明誠 (山)	東京成徳大深谷 (埼)	武南 (埼)			
柔道	(東・足立区)	東海大学相模 (神)	足立学園 (東)	修徳 (東)	埼玉栄 (埼)	東海大甲府 (山)	白鷗大足利 (栃)	水戸啓明 (茨)	千葉経大付 (千)
剣道	(茨・神栖市)	郁文館 (東)	水戸葵陵 (茨)	東海大学相模 (神)	佐野日大 (栃)	日本航空 (山)	翔凛 (千)	桐蔭学園 (神)	国士館 (東)
相撲	(東・千代田区)	埼玉栄 (埼)	足立新田 (東)	向の岡工 (神)	拓大紅陵 (千)	黒羽 (栃)	東洋大牛久 (茨)	旭丘 (神)	樹徳 (群)
レスリング	(栃・足利市)	文化学園大杉並 (東)	花咲徳栄 (埼)	足利大付 (栃)	日体大柏 (千)	自由が丘学園 (東)	慶応 (神)	埼玉栄 (埼)	日大藤沢 (神)
弓道	(山・甲府市)	作新学院 (栃)	佐原 (千)	坂戸西 (埼)	足利大付 (栃)				

# 令和7年度関東高等学校体育大会成績(男子)

令和7年11月5日現在

種 目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
水 泳	(埼・川口市)	春日部共栄 (埼)	日大豊山 (東)	武南 (埼)	日大藤沢 (神)	昭和学院 (千)	慶応 (神)	桐光学園 (神)	目黒日大 (東)
	(埼・川口市)	霞ヶ浦 (茨)	宇都宮南 (栃)	横浜隼人 (神)					
	(埼・さいたま市)	前橋商 (群)	明大中野 (東)	埼玉栄 (埼)	神奈川工 (神)	土浦二 (茨)	早大学院 (東)	桐朋 (東)	幕張総合 (千)
ロ ー イ ン グ	(山・富士河口湖町)	国府台 (千)	富士河口湖 (山)	慶応 (神)	館林 (群)	川口市立 (埼)	小松川 (東)		
	(山・富士河口湖町)	横浜商 (神)	慶応 (神)	富士河口湖 (山)	南陵 (埼)	館林 (群)	川口市立 (埼)		
登 山	(山・北杜市)								
自 転 車	(埼・所沢市) (神・伊豆市)	作新学院 (栃)	保土ヶ谷 (神)	大宮工 (埼)	八王子桑志 (東)	群馬高専 (群)	栄北 (埼)	前橋工 (群)	甲府工 (山)
テ ニ ス	(神・小田原市)	湘南工大付 (神)	東葉 (千)	足利大付 (栃)	神村学園山梨 (山)				
ボ ク シ ン グ	(群・前橋市)	秀明英光 (埼)	白鷗大足利 (栃)	武相 (神)	駿台学園 (東)	伊勢崎工 (群)	花咲徳栄 (埼)		
ス キ ー	(群・片品村他)								
フ ェ ン シ ン グ	(茨・水戸市)	法政二 (神)	東亜学園 (東)	慶応 (神)	日大習志野 (千)	埼玉栄 (埼)	検見川 (千)	慶応湘南藤沢 (神)	立教新座 (埼)
ヨ ッ ト	(千・千葉市)	霞ヶ浦 (茨)	逗子開成 (神)	慶応 (神)	稲毛・稲毛国際中教校 (千)	鎌倉学園 (神)	磯辺 (千)	関東学院六浦 (神)	大島海洋国際 (東)
ウエイトリフティング	(栃・小山市)	日大藤沢 (神)	吉田 (山)	東亜学園 (東)	日大鶴ヶ丘 (東)	石岡一 (茨)	高萩清松 (茨)	都留興譲館 (山)	松戸国際 (千)
ホ ッ ケ ー	(埼・飯能市)	今市 (栃)	飯能 (埼)	山梨学院 (山)	大原 (千)				
空 手 道	(東・調布市)	横浜創学館 (神)	世田谷学園 (東)	日本航空 (山)	埼玉栄 (埼)	前橋工 (群)	光明学園相模原 (神)	秀明大秀明八千代 (千)	高崎商大付 (群)
		保善 (東)	日本航空 (山)	埼玉栄 (山)	埼玉栄 (山)	世田谷学園 (東)	横浜創学館 (神)	山梨学院 (山)	花咲徳栄 (埼)
ア ー チ エ リ ー	(栃・那須烏山市)	横須賀総合 (神)	千葉黎明 (千)	千葉英和 (千)	水城 (茨)	大宮開成 (埼)	駒場東邦 (東)	甲府城西 (山)	慶応 (神)
ス ケ ー ト	(群・渋川市)								
アイスホッケー	(群・渋川市)								
ラ イ フ ル 射 撃	(神・伊勢原市)	栄北 (埼)	明大中野 (東)	国際学院 (埼)	笛吹 (山)				
		国際学院 (埼)	明大中野 (東)	千葉黎明 (千)	中大付 (東)	栄北 (埼)	取手一 (茨)	深沢 (神)	真岡北陵 (栃)
カ ヌ ー	(山・富士河口湖町)	前橋南 (群)	小山南 (栃)	横浜修悠館 (神)					
少 林 寺 拳 法	(千・千葉市)	桜林 (千)	早実 (東)	志学館 (千)	太田東 (群)	城北 (東)	川越東 (埼)	桐生 (群)	東京都市大付 (東)

# 令和7年度関東高等学校体育大会成績(女子)

令和7年11月5日現在

種 目		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
陸上競技	(栃・宇都宮市)	白鷗大足利 (栃)	共愛学園 (群)	伊奈学園総合 (埼)	西武台 (埼)	埼玉栄 (埼)	茨城キリスト教学園 (茨)	昌平 (埼)	東洋大牛久 (茨)
	南関東	市船橋 (千)	東海大学相模 (神)	東京 (東)	相洋 (神)	法政二 (神)	橘 (神)	市柏 (千)	渋谷教育幕張 (千)
駅伝 (埼・熊谷市)									
体操	競技 (茨・ひたちなか市)	星槎国際横浜 (神)	クラーク記念国際 (埼)	吉井 (群)	ふじみ野 (埼)	藤村女 (東)	白鵬女 (神)	中央学院 (千)	習志野 (千)
	新体操 (茨・日立市)	東金 (千)	駒場学園 (東)	日女体大二階堂 (東)	昭和学院 (千)	横浜隼人 (神)	川口市立 (埼)	伊奈学園総合 (埼)	星野 (埼)
バスケットボール	(千・船橋市)	昭和学院 (千)	八雲学園 (東)	千葉経大付 (千)	土浦日大 (茨)	高崎商 (群)	鶴沼 (神)	日本航空 (山)	昌平 (埼)
		白鷗大足利 (栃)	水城 (茨)	久喜 (埼)	富士学苑 (山)	習志野 (千)	山村学園 (埼)	相模原弥栄 (神)	佼成学園女 (東)
バレーボール	(埼・深谷市/本庄市)	八王子実践 (東)	下北沢成徳 (東)	文京学院大女 (東)	細田学園 (埼)	土浦日大 (茨)	市船橋 (千)	春日部共栄 (埼)	共栄学園 (東)
ソフトテニス	(山・甲府市)	文化学園大杉並 (東)	星野 (埼)	白鷗大足利 (栃)	健大高崎 (群)	東農大二 (群)	相洋 (神)	埼玉平成 (埼)	霞ヶ浦 (茨)
ソフトボール	(東・江戸川区)	厚木王子 (神)	山梨学院 (山)	宇都宮文星女 (栃)	健大高崎 (群)	小平西 (東)	埼玉栄 (埼)	神田女学園 (東)	千葉英和 (千)
卓球	(山・甲府市)	星槎国際横浜 (神)	横浜隼人 (神)	青藍泰斗 (栃)	秋草学園 (埼)	樹徳 (群)	和洋国府台女 (千)	正智深谷 (埼)	武蔵野 (東)
ハンドボール	(群・富岡市 他)	白梅学園 (東)	水海道二 (茨)	昭和学院 (千)	高津 (神)	埼玉栄 (埼)	富岡 (群)	横浜平沼 (神)	栃木女 (栃)
バドミントン	(群・前橋市)	埼玉栄 (埼)	淑徳巣鴨 (東)	川崎総合科学 (神)	作新学院 (栃)	常総学院 (茨)	叡明 (埼)	山梨学院 (山)	西武台千葉 (千)
サッカー	(埼・熊谷市)	鹿島学園 (茨)	日本航空 (山)	宇都宮文星女 (栃)	桐蔭学園 (神)				
柔道	(東・足立区)	桐蔭学園 (神)	渋谷教育渋谷 (東)	富士学苑 (山)	岩倉 (東)	藤村女 (東)	淑徳 (東)	横須賀学院 (神)	水戸啓明 (茨)
剣道	(茨・神栖市)	守谷 (茨)	星野 (埼)	桐蔭学園 (神)	翔凛 (千)	取手一 (茨)	淑徳巣鴨 (東)	本庄第一 (埼)	健大高崎 (群)
弓道	(山・甲府市)	石岡一 (茨)	高崎経大付 (群)	厚木王子 (神)	芦花 (東)				
水泳	競技 (埼・川口市)	日大藤沢 (神)	埼玉栄 (埼)	八王子学園八王子 (東)	武蔵野 (東)	常総学院 (茨)	春日部共栄 (埼)	千葉商大付 (千)	昭和学院 (千)
	飛込	健大高崎 (群)	相模原弥栄 (神)	幕張総合 (千)	武南 (埼)	横浜栄 (神)	宇都宮南 (栃)	茨城 (茨)	
ローイング	ダブルスカル (山・富士河口湖町)	吉田 (山)	潮来 (茨)	浦和一女 (埼)	富士河口湖 (山)	川口市立 (埼)	小松川 (東)		
	舵手クオドルブル	本所 (東)	横浜商 (神)	浦和一女 (埼)	館林女 (群)	川口市立 (埼)	富士河口湖 (山)		
登山 (山・北杜市)									
テニス	(神・小田原市)	白鵬女 (神)	東京 (東)	東葉 (千)	東京学館船橋 (千)				
ボクシング	(群・前橋市)	白鷗大足利 (栃)	伊勢崎工 (群)	宇都宮クレーク (栃)					
スキー	(群・片品村他)								
フェンシング	(茨・水戸市)	東亜学園 (東)	高崎商大附 (群)	埼玉栄 (埼)	法政二 (神)	甲斐清和 (山)	東葛飾 (千)	大泉桜 (東)	栃木湘南 (栃)

# 令和7年度関東高等学校体育大会成績(女子)

令和7年11月5日現在

種 目			第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位
ヨ ッ ト	(千・千葉市)	コンバインド	磯辺 (千)	稲毛・稲毛国際中教校 (千)	霞ヶ浦 (茨)	土浦一 (茨)	ID学園 (神)	若溪学園 (茨)	横浜 (神)	富士北稜 (山)
			埼玉栄 (埼)	日川 (山)	市川昂 (千)	東亜学園 (東)	川口 (埼)	日大藤沢 (神)	日大鶴ヶ丘 (東)	小山城南 (栃)
ホ ッ ケ ー	(埼・飯能市)		今市 (栃)	巨摩 (山)	大原 (千)	飯能 (埼)				
			八雲学園 (東)	拓大紅陵 (千)	埼玉栄 (埼)	秀明大秀明八千代 (千)	横浜創学館 (神)	高崎商大付 (群)	日本航空 (山)	光明学園相模原 (神)
空 手 道	(東・調布市)	形 組	帝京 (東)	横浜創学館 (神)	光明学園相模原 (神)	秀明大秀明八千代 (千)	花咲徳栄 (埼)	水戸商 (茨)	高崎商大付 (群)	日本航空 (山)
			水城 (茨)	横浜 (神)	千葉英和 (千)	栄東 (埼)	横須賀総合 (神)	流山OM (千)	日体大桜華 (東)	東 (東)
ア ー チ エ リ ー	(栃・那須烏山市)									
ス ケ ー ト	(群・渋川市)									
な ぎ た	(千・千葉市)		城東 (東)	植草学園大付 (千)	国学院栃木 (栃)	富士 (東)				
ラ イ フ ル 射 撃	(神・伊勢原市)	A R B R	英理女学院 (神)	栄北 (埼)	国際学院 (埼)	東海大市原望洋 (千)				
			国際学院 (埼)	中大付 (東)	栄北 (埼)	西武学園文理 (埼)	千葉黎明 (千)	明和県央 (群)	下館一 (茨)	英理女学院 (神)
力 ヌ ー	(山・富士河口湖町)		佐倉 (千)	前橋南 (群)	越谷東 (埼)					
少 林 寺 拳 法	(千・千葉市)		志学館 (千)	和光国際 (埼)	成田国際 (千)	早実 (東)	越ヶ谷 (埼)	桐生 (群)	土浦二 (茨)	国立 (東)

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	陸上競技
大 会 名：	関東高等学校陸上競技大会
期 日：	令和7年6月13日(金)～16日(月)

開催都県：	栃木県
会 場：	カンセキスタジアムとちぎ 栃木県総合運動公園多目的広場投てき場

## 運営に関する反省

大 会 全 般	参加校の待機場所の確保及び置き引き等の防犯対策、荒天時の対応として、使用施設全般にAD規制を施し開催した。事前準備を含め、12日の監督会議はじめ諸会議、13日～16日の開催期間、運営全般において適宜且つ円滑に運営された。
経 費	競技役員、補助員の動員、運営システムサポート業者の招聘と併せ、大会運営上、公園施設を6日間に渡り借用したことから経費がかさんだ。安全管理をはじめ厳正且つ適切な競技運営を考慮すれば必須である。
競 技 運 営	競技役員数の不足による局所にかかる負担や運営上の連携等に不安を抱えながらの運営であったが、競技役員はじめ補助員も精神的に活動し、大きな問題もなく成功裏に大会を終了することができた。
宿 泊	宇都宮地区を中心に、壬生、小山、栃木地区の宿舎を準備した。夕食をホテル内でとれる施設が少なく、夕食券での外食対応となるなど、参加校には不便をおかけした。
そ の 他	施設利用について、施設側職員の皆様のご理解とご協力のもと、円滑に大会運営に従事することができた。

報告責任者 藤田 明人

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	体操競技・新体操
大 会 名：	関東高等学校体操競技・新体操大会
期 日：	(体操競技)5/30～6/1(新体操)6/6～6/8

開催都県：	茨城県
会 場：	(体操競技)まるたか観光アリーナ(新体操)池の川さくらアリーナ

## 運営に関する反省

大 会 全 般	専門部員は体操競技7名・新体操2名であったが、中体連・ジュニアクラブ所属の先生方、コーチの方々の協力で無事終了することができた。高体連の専門部員だけで運営していくことは非常に難しい状況になってきている。はじめ新体操も同日開催でアダストリアを予定していたが、改修工事などの影響で、ぎりぎりになって会場や期日を変更することになってしまった。
経 費	8年前の回目の大会より器具のレンタル代(運搬にかかる物価の高騰)が、大幅に上がり厳しい状況になった。今回は新体操の会場も期日をずらし、まるたか観光アリーナで開催することで器具のレンタルをなくす計画を立てたいと思う。
競 技 運 営	スポーツ協会や県体操協会の協力で公式器具が準備されており、問題なく運営できた。補助員削減のため得点表示をモニターにした。得点記録もタブレットを利用したことで運営がスムーズになった。Wi-Fiを完備してもらえれば、もっとスムーズに運営できると思う。
宿 泊	料金が上がったことでの不具合は多くあった。
そ の 他	特になし

報告責任者 尾西雄一

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目	男子バスケットボール
大 会 名	令和7年度関東高等学校バスケットボール大会 兼 第79回関東 高等学校バスケットボール選手権大会
期 日	令和7年5月31日(土)・6月1日(日)

開 催 地	東京都調布市
会 場	京王アリーナTOKYO

### 運営に関する反省

大 会 全 般	大会会場が毎年冬の選手権大会で使用している会場に決まったため、おおよその勝手がわかっており、事前準備からスムーズに運営することができた。
経 費	大会に向けた準備がしっかりとできたため、経費に関しては余裕をもって取り組むことが出来た。
競 技 運 営	毎年全国大会を東京で行っている経験を活かし、役員だけでなく、役員補助の教員や生徒補助役員などもスムーズに稼働することができ、問題なく運営できた。
宿 泊	宿泊・弁当に関しては近畿日本ツーリストに一任したが、前年度に女子の関東大会を東京にて同業者を通して行っていたため、こちらも滞りなく行えた。
そ の 他	

報告責任者 川越 理

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目	バスケットボール
大 会 名	令和7年度関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第7 9回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会
期 日	令和7年6月7日(土)・8日(日)

開催都県	千葉県船橋市
会 場	船橋市総合体育館(船橋アリーナ)

### 運営に関する反省

大 会 全 般	○代表者会議の来賓出席者の席順について、高体連事務局との連携を図るべきだった。 ○国旗・県旗・高体連旗・県協会旗などの配置についてミスがあり、高体連事務局に指摘された。
経 費	○参加費・高体連よりの補助だけでは大幅なマイナスになってしまったため、運営の規模縮小・経費削減を余儀なくされた。
競 技 運 営	○船橋市総合体育館のバスケットボール競技に必要な機材が老朽化していることで、大会期間中に故障などのトラブルが頻繁に起こってしまった。 ○1日6試合を行うことにより、選手・補助役員生徒が遅くまで会場で競技運営を行わなければならない状況になってしまった。
宿 泊	○第1試合のチームが、宿泊先で朝食を摂らずに会場に向かわなければならない状況になってしまった。(会場と宿泊先の距離がありすぎることで、早く宿泊先を出ないと間に合わない状況になってしまった)
そ の 他	○経費が嵩むことに加え物価上昇のため、今まで通りの「おもてなし」を前面に出した大会運営は困難。簡素な大会運営を余儀なくされる。

報告責任者 佐藤 貴弘



## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：男子バレーボール

開催都県：

茨城県

大会名：令和7年度第79回関東高等学校男子バレーボール大会

期 日：令和7年5月30日～6月1日

会 場：ひたちなか市総合体育館・日立市池の川さくらアリーナ

## 運営に関する反省

大会全般	令和3年の女子関東では新型コロナウイルス感染症対策に奔走した大会であったが、今回はコロナ以前の形にこだわらず大会を運営することが課題であった。関東高体連バレーボール専門部と密に連携し、代表者会議で徹底した大会となった。準備の段階での打ち合わせ不足で細部まで徹底できなかった面は否めないが、役員の先生方の対応により無事に終了することができた。この大会を受け詳細な役割分担をし、早い時期から個々が仕事の内容について理解するなど、計画性を持って取り組む必要がある。
経 費	会場使用料については雨による気温の低下のため空調費が抑えられたこともあり予算内で納めることができたが、旅費や大会役員宿泊費、消耗品などの面で経費がかかった。しかしながら、体育館使用料をおさえられたことが大きく運営費にもプラスに影響した。
競技運営	試合の運営に関しては、審判員、競技委員の協力によりトラブルもなく無事終了できた。特に、生徒補助員協力に関してもスムーズに行うことができ感謝している。しかし、全体的に競技役員、審判員、総務委員に朝早くから夜遅くまでかなりの負担がかかった。
宿 泊	東武トップツアーズに宿泊、弁当についてはすべてお願いしたので、大きなトラブルはなかった。県外から来て頂いた役員も関東バレーボール連盟より2名と関東高体連バレーボール専門部の常任委員1名、各都県派遣審判員のみになり、スムーズに対応できた。しかしながら、県内役員も本部に10名のみの宿泊となり、多数の役員に遠方より毎日通うこととなりかなりのご負担をお掛けしてしまった。チーム関係は各都県とも指定の業者を利用して頂き、トラブルもなく配宿できた。
そ の 他	コロナ明け初の茨城県開催の関東大会として、人員や業務内容に計画不足もあり、専門部の先生方にご迷惑をお掛けした。

報告責任者 渡邊修士

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：バレーボール

開催都県：埼玉県

大会名：令和7年度(第79回)関東高等学校女子バレーボール大会

期 日：令和7年5月31日(土)～6月1日(日)

会 場：深谷市総合体育館、本庄総合公園体育館

## 運営に関する反省

大会全般	会場を確保することが困難であった。2年半前から深谷市、本庄市、それぞれの体育館との交渉を始めた。しかし、両体育館とも令和6年の秋までは予約を確定することはできないとのことで、なかなか会場を確定することができなかった。専門部役員の世代交代もあり、関東大会の主要役員として運営を経験している役員がほとんどいなかったため、準備を進めていく上では大変苦労した。開会式から3日間、補助役員の生徒にも手伝ってもらったが、様々な部署で運営に協力してくれて非常に助かった。開会式では、入場行進を簡略化するなど、時間短縮に努めた。駐車場は十分に確保していたつもりであったが、予想以上に車での来場が多く、満車になってしまう状況であった。
経 費	役員の人数配置を工夫する、できるところはメールでの配信とし郵送費を減らす、役員必携などをデジタルとして紙代を減らすなどして、できるだけ経費節減に努めた。
競技運営	各委員長が事前の準備を綿密に行っていたので効率的な競技運営ができた。特に入館から第1試合までが、混乱せずスムーズに試合開始できたことは安全に配慮して、コート間に防球ネットを設置し、隣接コートにボールが入らないようにした。
宿 泊	都市部のホテルではないにもかかわらず、宿泊料が上限である12100円に収まらなかった。現在の状況が続くのであれば、ほとんどの種目、開催地で上限に収まらないのではないと思う。旅行業者と連携を密に取っていたため、配宿先はスムーズに決めることができた。しかし、配宿が深谷市、本庄市、熊谷市近辺では収容しきれなかったため、羽生市、加須市、太田市、伊勢崎市などかなり広範囲となり、会場までかなり時間がかかったチームもあったようだ。
そ の 他	役員用のIDを作成したため、選手、観覧者の動線のコントロールはしやすかった。

報告責任者 栗島 勲

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 :	ソフトテニス	開催都県 :	山梨県
大会名 :	第66回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会 第76回関東高等学校ソフトテニス選手権大会	会 場 :	小瀬スポーツ公園テニスコート
期 日 :	令和7年5月30日(金)～6月2日(月)		

運営に関する反省

大会全般	雷雨による中断のため、大会1日目の一部競技を6月2日(月)に延期することとなったが、参加校の理解と協力により、大会全日程を無事に終了することができた。なお、本大会は昨年・一昨年に続き、3年連続で天候により日程の延期を余儀なくされた。延期に伴い、審判員や補助員などの人員確保が困難となり、運営に支障をきたす恐れがあった。
経 費	8年前と比較して参加料は値上げしているものの、それ以上に物価の高騰による影響が大きく、運営費の圧迫につながった。また、近年の気温上昇を踏まえた熱中症対策として、都県別の待機用テントをリースにて用意したが、プライベートテントエリアも併設してある影響か、利用は想定より少なかった。結果として、テントリース費に見合うだけの使用実績は得られなかったと感じている。
競技運営	役員や補助員の確保が難しかったため、団体戦では片側のコートのみにて得点掲示板係を配置し、個人戦では副審がスコアカウンターを操作する形で対応した。このため、観戦者には見づらく、不便をかける結果となった。また、雷雨による中断が発生したが、仮に中断がなかったとしても、女子個人戦の全体の所要時間を考慮すると、1日での完全消化は難しい。今後は、団体戦を積極的に2面展開で実施することや、個人戦を16面すべてに分散させ、より多くの試合を同時進行で行う必要がある。
宿 泊	インバウンド需要の影響により、最も安価な宿舎であっても高体連の宿泊費上限を超過する状況であった。また、雷雨による競技の中断により日程の消化が遅れたため、会場は22時まで使用可能であったものの、宿舎の夕食時間を考慮し、18時45分以降に試合を組むことはできなかった。全ての学校の夕食をグルメカードで各自対応する形にしていれば、競技時間をもう少し遅くまで確保できた可能性がある。さらに、5月31日(土)の日程の一部を6月2日(月)に延期することとなり、選手・監督・各都県委員長など約170名の宿泊を旅行会社に手配依頼することとなった。
そ の 他	

報告責任者 芦 澤 龍

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 :	ソフトボール	開催都県 :	東京都江戸川区
大会名 :	令和7年度関東高等学校ソフトボール大会 第51回関東高等学校男子ソフトボール大会／第75回関東高等学校女子ソフトボール大会	会 場 :	江戸川区球場・江戸川区臨海球技場 江戸川グラウンドソフトボール場・江戸川グラウンド軟式野球場
期 日 :	5月31日(土)～6月1日(日) [開会式5月30日(金)・予備日6月2日(月)] ※雨天順延により、実際の開催は6月1日(日)～2日(月)		

運営に関する反省

大会全般	会場決定に関し、江戸川区の優先予約に漏れたグラウンドがあり、正式に8面及び練習会場の男女割り振りが決定したのは3月だったうえ、男子用グラウンドについては固定式ファールボールがあり、正規の規格を維持できない面が2面できてしまった。また、大会初日の5月31日(土)は雨天中止にしたほか、会場設営日である5月30日(金)も雨天だったため、グラウンド設営は役員のみで雨天の中行わなければならなかった。ただし、中止決定を5月30日(金)の段階でできたことは、出場校の準備や選手の健康管理に関し良かったものと考えられる。また、後述の宿泊欄とも重なるが、グラウンドの駐車場は大型バスやマイクロバスに対応できない場合があり、各出場校にとって不便であったと考えられる。
経 費	天候に左右される競技のため、大会前日の準備日から予備日まで4日間10面を6時～18時、または8時～21時まで確保しなければならず、専門部としては負担感がとても大きい。今回は雨天中止日についてはキャンセルができたものの、雨天中止以外でのキャンセルができないため負担が極めて大きい。運営費がかなり高額となる一方、昨今の社会情勢により広告協賛も集まりにくく、資金を生むのに大変な苦勞を強いられた。
競技運営	会場の視察をはじめ、数々の会議を経て大会となった。会場を三箇所に分けなければグラウンドを確保できず、各会場少ない役員での運営のため、都内の高校生の補助役員の力が重要であり助けられた部分が大きい。ただし、前述の通り会場設営については雨天のため高校生の補助員を動員できず、大変苦勞した。
宿 泊	江戸川区を基本としていたが、インバウンド需要・宿泊費の高騰等により江東区を含めた宿泊となった。それでも3会場のうちの1会場については近隣のホテルを確保できず、車やバスで40分～50分の時間を要することになり、出場校に迷惑を掛ける結果となった。また、大型バスやマイクロバスはもちろん、乗用車でさえも駐車場を十分に用意できるホテルが極めて少なく、出場校の金銭的負担はより大きくなってしまった。
そ の 他	男子競技については栃木県が1校しかエントリーできなかったため、関東高体連ソフトボール専門部の新たな内規により開催都県の東京都に第3代表の枠を当てることとなった。また、役員の高齢化が進んでいるため次回以降に向けて若手・中堅の役員にも業務を分担してもらったことは大きい財産となった。ただし、グラウンド・宿泊施設・駐車場などの問題は教員の対応能力を超えているため、今後の運営も極めて厳しいものである。

報告責任者 玉田 隆之

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	卓球	開催都県：	山梨
大会名：	令和7年度関東高等学校卓球大会		
期 日：	令和7年6月6日(金)～8日(日)	会 場：	小瀬スポーツ公園体育館

運営に関する反省

大会全般	今回大会は何とか運営することができたが、少子化に伴い県内学校数が減っていく中で運営に携わることのできる教職員の数も減り、これまでと同等の大会を運営することが難しい時代になってきている。東京や神奈川などの人口が多い都県はこれまで通りの単独開催でよいと思うが、山梨はマンパワーが非常に脆弱なので、群馬県などといった本県と同様の小規模県と合同開催をしていく時代が近づいているように感じる。
経 費	関東高等学校卓球大会において用具等の協賛をしている会社は、長い間「日本卓球株式会社(ニッタク)」の一社のみであるため、既得権益の独占が存在している。ニッタクからの要求や費用請求書には不誠実、不透明なものがあり、大きな問題が存在するように感じる。今回競争を促すために他のメーカーの参入を図ろうとしたが、ニッタクが妨害工作と捉えられるような言動をするなど、事業の透明性にはほど遠い。協賛企業は入札(せめて相見積もり)を行い、業者間の競争を促す必要がある。
競技運営	山梨県は空調設備が存在する大規模体育館は小瀬体育館しかないが、小瀬体育館は卓球台を24台しか置くことができない。他県は30台以上が標準なので、この段階で苦しい部分がある。今回終了時刻が19時半だったが、24台進行の割にはスムーズだったと言える。
宿 泊	コロナ禍の期間で県内の宿泊施設の数が大きく変化(減少)し、今回宿泊業者には韭崎市、山梨市、中央市等にも宿泊施設を手配してもらった。このような地域から朝大会会場に来るためには朝食をキャンセルせざるを得ないので、これからは朝食抜きの素泊まりプランを充実させていく必要がある。
そ の 他	8年に一度なので、前回大会の資料が散逸していることが多く、前回大会資料の確認だけでも膨大な時間を要した。経済力や人口規模など、日本は8年前に比べて全ての面で苦しくなっていることを強く感じさせられた。おそらく8年後はもっと苦しいと予想する。8年後、今回と同様の大会運営は難しいかもしれません。

報告責任者 青木 真一

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目	： ラグビーフットボール	開催都県	： 栃木 県	佐野 市
大 会 名	： 令和7年度第73回関東高等学校ラグビーフットボール大会			
期 日	： 令和7年6月7日(土)～8日(日)	会 場	： 佐野市運動公園 清酒開華スタジアム(陸上競技場)・ハートフル保険フィールド(第2多目的球技場)	

運営に関する反省

大会全般	期間中は天候に恵まれ晴天ではあったが、気温の高くなる中での運営になったため、特に熱中症対策に力を入れた。その結果、運営した競技役員・競技補助役員ともに熱中症の症状もなく2日間を終えることができた。多少の怪我はあったものの救急搬送を依頼する大きなものは無く、安全・安心に運営することができた。
経 費	最小限の経費に止めるために「効果は高く、費用は低く」の精神で工夫に工夫を重ねて、適正支出に努めた。そのためスムーズな大会運営ができたが、準備に非常に多くの時間を費やすことになった。
競技運営	気温の上昇に伴い、ウオーターブレイクを適用したが、試合の間のチームの入れ替えなどをスムーズに出来るよう周知していたこともあり、大きな時間変更にはならず、最大でも10分遅れに留めることができた。
宿 泊	株式会社 JTbに宿斡旋を依頼し、担当業務を滞りなく進めていただいた。参加チームからのクレーム情報は入っていないため、概ね良好な対応だったようである。宿泊費については事前協議から定期的な連絡を取り合い必要最低限の値上げに留めていただいたが、米価格の急騰から食事の面では大満足できるほどまではできなかったと聞いている。
そ の 他	大会に携わることができる人数が少ない中でも、熱中症・荒天・雷対策を行い、救急搬送に備えるなど、負担が大きい大会であったが、開会式の時間短縮等の工夫や閉会式の廃止など、関東専門部と参加チームの理解を得られたことにより、何とか頑張てできる限界で運営できた。この先、運営に携われる人数が減っていく一方のため、次回の関東大会をお引き受けできる自信はないため、何らかの対策ができないか提案していきたい。

報告責任者 川田 太郎

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種目：ハンドボール	開催都県：群馬県 富岡市
大会名：令和7年度関東高等学校ハンドボール大会 兼第71回関東高等学校ハンドボール選手権大会	
期日：令和7年5月30日(金)～6月2日(月)	会場：Yokowoシルクアリーナ富岡

運営に関する反省

大会全般	2月の関東大会とは違って規模も大きくなり関係者の数も多かったため、事前に専門部内でも確認しながら担当を割り振りをした上で進めていったのが良かったと思う。競技1日目が運営・時間的(終了20:00)にも大変苦労した(1会場で5～6名で運営をしなければならないことが3会場ほどあった)。1会場で2コート展開の場所では役員人数的には多く運営がやりやすかった。大会会場や運営面では現役高校生が補助員として協力を得られたので助かった。しかし、6月の関東大会では全てのハンドボール部員が何かしらの協力がないと運営にも支障ができるようにも感じたので、これ以上廃部とならないように専門部でも見守っていきたい。
経費	特に担当が一人ですべての窓口になっていたのもう少し分担をして行うべきであったが、どうしても人も手薄なため仕方が無かったように思う。特に関係者(関東協会関係者や地元協会、審判員等)への謝金を受け渡す際にも5会場に開かれていたので会場主任が全てを兼ねて担当してもらった。ハンドボールでは、市の施設や県立学校を借用しての開催だったため他県のように会場費を抑えられた点も大きかったように感じている。
競技運営	ハンドボール専門部は専門の方も少数なため5会場で6コート展開をしなければならないことが大変で、特に1日目の競技運営に苦労した。また、事前の会議準備においては県立の学校を借用しなければならなかったけど、準備を始める時間帯がその学校の部活動後の19:30以降であったので会議設営終了が21:00を過ぎてしまった。19:00前から始められる予定ではあったがなかなか練習を終わりにしてもらうことができなかったのが残念であった。大会補助員も関東大会に出場していない高校、または1日目で敗退した高校を中心に補助員として対応していただいたので大変助かった。最終日まで大きな事故などはなかったので安全に大きな事故なく終了できました。
宿泊	当初予定していた人数よりも宿泊人数が増えてしまったため、急遽宿泊施設を追加して業者が対応を行った。また、一人一部屋対応してくれとの要望も多くあったが部屋数に限りもあるため全ての要望には応えられなかった。今大会は宿泊費がかなり高額になってしまったが、金額にあった宿泊施設であったので不満などはなかったようであった。高崎周辺のホテルについては大型バス・マイクロバスの駐車場の確保が難しかったので、県立の高校をお借りして対応した。鳥平の大盛り弁当は好評であった。
その他	各担当場所で細かい指摘などはありませんでしたが、それぞれで対応していただきました。審判・チーム役員・選手・関係者の協力もあり無事に運営をすることができました。また、一部ではありますが、駐車場関係では応援保護者のマナーなど考えていかなければならなかったことがありました。また、チームを通して駐車場の案内(HPIにも記載)などは掲示しましたが、チーム保護者まで徹底することが難しいように感じました。

報告責任者 栢谷 則史

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種目：バドミントン	開催都県：群馬県
大会名：令和7年度関東高等学校バドミントン大会	
期日：令和7年6月6日(金)～8(日)	会場：ALSOKぐんまアリーナ

運営に関する反省

大会全般	歴史ある関東大会の運営を行うことに対して、プレッシャーがあったが、県内外の役員・監督・選手のご理解とご協力により、盛会のうちに終了することができた。しかし、昨今の働き方改革という視点で振り返ってみると、多くの県内役員の方々に、多大なご負担をお掛けしたと思っている。
経費	関東選抜大会では、資金難で苦慮したが、本大会では、物価高騰の煽りを受けている状況であっても、適正かつ正しい会計処理ができたと考えている。
競技運営	競技運営は、試合の終了時間が遅くならないように、タイムテーブルの工夫を中心とした対策を行い、奏功した。また、経験豊富な県内役員の情報共有と連携で、他県の役員の方々から、お褒めの言葉をいただくような運営ができた。しかし、今後の課題としては、競技中の不慮の事故である。(競技中にベンチに座って指導していた監督が、椅子の破損により突然転倒し、腰骨を骨折。長期の通院となったが、施設側の保険によって対応することとなった。)
宿泊	湯けむり国スポを開催する群馬県の魅力を伝えるために、宿舍の選択肢に伊香保の宿舍を選択できるように工夫した。好評だった。また、昨今の物価高騰の影響により、各宿泊施設の料金の値上げがあり、「宿泊費の変更」を余儀なくされた。
その他	関東選抜大会を経験し、関東大会では気持ちにゆとりを持って業務を遂行できた。しかし、開催のタイミングが6月上旬ということもあり、人事異動が伴う3～4月は、多少の混乱があった。

報告責任者 平間 章雄

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	サッカー
大 会 名：	令和7年度第68回関東高等学校サッカー大会 令和7年度第14回関東高等学校女子サッカー大会
期 日：	令和7年5月24日(土)～26日(月)

開催都県：	埼玉県
会 場：	Nack5スタジアム大宮、浦和駒場スタジアム、埼玉スタジアム20〇2 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場、熊谷市スポーツ・文化村くまびあ しらこぼと運動公園競技場

運営に関する反省

大 会 全 般	無事に大会を終えられたことはよかった。諸々細かなミスはあったが大きな支障の出るようなことはなく済みよかった。限られた人員の中でどこまでやってどこを削ってとじていくことが非常に難しかった。サッカーの場合、会場がJリーグ等の関係でなかなか確定することができず、数パターン用意しないといけないため、苦慮した。
経 費	昨今の物価上昇、ホテル代の高騰等で宿泊経費等の負担が大きかった。多くの企業や大学等に広告協賛の依頼を行ったが、予定していた金額にはとどかなかった。関東大会という大きな大会を開催することは経費の負担は避けられないので、今後の課題として残った。
競 技 運 営	女子会場にてボールの品名・品番の表記ミスが生じてしまった。また大会で使用する各種書類も女子部では持っていないということが多数報告された。男子部でまとめて様々な物を進めていったが、女子部の方ももう少し委員長以外の所で動いていただける体制づくりをする必要があると感じた。
宿 泊	毎大会宿泊数の確定がぎりぎりになってしまうためキャンセル料等のこともあるため苦慮した。物価高騰、インバウンド需要のため宿泊費を規定額でおさえることが非常に難しくなっていると感じた。
そ の 他	大会運営とは外れてきてしまう部分かもしれないが、県立学校のメールで不具合が生じ、送っていただいた書類が届かないなど非常に混乱が生じた。

報告責任者 鈴木 豊

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	柔道
大 会 名：	令和7年度第73回関東高等学校柔道大会
期 日：	令和7年5月30日(金)～6月1日(日)

開催都県：	東京都足立区
会 場：	東京武道館

運営に関する反省

大 会 全 般	本来、東京都は令和6年の開催予定であったが、今年度開催予定であった埼玉県が埼玉県立武道館の改修工事の遅れによって開催が困難となり、急遽、東京都が東京武道館の優先予約を行い、実施することになった。そのため、前年度大会(栃木県宇都宮市)を視察することができず、前回(2018年)東京都開催での経験や前年度開催栃木県からの引き継ぎ資料を頼りに計画を進めていくこととなった。また、東京都は毎年3月に、日本武道館で行われる全国高等学校柔道選手権大会を運営しており、本大会の実質的な準備は3月下旬以降となってしまう、計画のスタートが遅れてしまった。一方で、全国高校選手権と運営メンバーはほぼ変わらず、東京武道館もよく使用しているため、大きな混乱なく大会を運営することができた。
経 費	物価高の影響もあり、当初の想定を超えて出費となった部分もあった。特に物品の購入費、印刷費、そして宿泊費については顕著に影響を受けた。宿泊費の高騰は主にインバウンドの影響が大きいと思われるが、関東大会(他競技)や地元の花火大会などのイベントと日程が重なってしまったため、近辺の宿泊施設に空室が少なく、割高になってしまったことも影響している。これらは、今後も同様の課題を孕むと思われるため、早い段階からの準備が必要である。一方で、運営の中で経費削減のために様々な工夫・努力をしたこともあり、全体でみれば想定された予算内で収めることができた。
競 技 運 営	今年度より試合時間を初日3分間、2日目を従来の3分間から4分間へ変更した。また、試合開始時間を両日ともに9時00分とし、例年よりも1時間早めたことで、時間的に余裕をもって運営にあたることができた。スムーズな競技運営がなされたこともあり、両日ともに当初の予定よりも早く試合が終了した。競技中の試合場係(タイマー係、記録係、掲示係、ビデオ係など)生徒の連携も良く、設営・撤収においても係員生徒が随所で活躍した。これまで支部大会や都大会だけでなく、全国高校選手権大会など様々な大会で係員として協力してくれている生徒が多く、高い競技運営力を示したといえる。
宿 泊	経費で記述してことと重なるが、宿泊費の高騰については、インバウンドの影響とは別に、関東大会他競技の開催や近隣でのイベントなども影響している。今大会では、宿泊費の上限変更を申請したが、1泊3食で20,250円を上限の最大値となり、高額なものになっている。また、東京武道館近辺の宿泊施設が少なく、池袋、両国など試合会場から離れた宿泊施設をお願いすることになった。会場から離れた宿泊施設では、開場時間に合わせて宿舎を出るため、設定された朝食時間では間に合わず宿泊施設では朝食が摂れないケースもあった(宿泊業者が個別に対応した)。また、他競技とも重なるため朝食場所の混雑で整理が必要となった場所もあった。
そ の 他	辞退校はなく、男子62校、女子37校の出場校で開催された。ただし、山梨県については男子6校の出場校の中4校のみ出場があり、残り2校については大会要項に則り開催地(東京都)で補充した。今大会より、開会式での入場行進を復活(コロナで自粛されていた)し、東海大高輪台高等学校吹奏楽部の協力のもと、入場曲や国歌の演奏、最後に出場校へ向けた応援演奏を取り入れて大会に花を添えた。

報告責任者 金持 拓寿

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	剣道	開催都県：	茨城県神栖市
大会名：	令和7年度 第72回関東高等学校剣道大会		
期 日：	令和7年6月6日(金)～8日(日)	会 場：	かみす防災アリーナ

## 運営に関する反省

大会全般	昨年度の神奈川大会の視察から始まり、2回の準備会や常任委員会での準備を重ねた結果、大会運営と進行については、小さな反省点はあるが、大きな問題もなく終了した。県内の役員・大会関係者の方々の協力により、8年ぶりの茨城開催は、大盛況のうちに終えることができた。
経 費	数々の物価高騰・宿泊費の高騰で、かなり逼迫した状況であった。協賛金をいただいたり、施設の備品などを借りたり、実行委員の工夫でなんとか運営できた。
競技運営	大会記録については、結果速報システムを採用し、業務が大幅に軽減された。電光掲示板も鮮明に写り、円滑な試合運営ができた。システムトラブルが多少はあったが、概ね円滑に運営できた。 式典関係については、開会式は予定時間より早く終えることができて、選手の健康面等を考慮するとよかった。 競技運営に関しては、大過なく概ね良好に業務を行うことができた。 観覧席については、県ごとに席を指定した。特に問題はなかった。 駐車場については、警備員を配置したり、実行委員の協力で乗り切った。 競技日程も、ほぼ時間通りに進めることができた。
宿 泊	宿泊費の高騰が1番の課題である。会場から1番近くのホテルが、1番高かった。このような中、1泊3食を要項に載せるのはどうかと思う。現実にあてていないので、宿泊については、柔軟にすべきかと思う。
そ の 他	今回は、会場が県東地区の神栖ということもあり、県東地区は剣道部員が少ない地域である。補助係員不足が、課題であった。過去の茨城開催では、出場校から補助役員を出してもらうことはなかったが、今回は出場校から協力いただいたことで乗り切った。今後は、教員・生徒ともに不足するのは、目に見えているので、運営については考えていかなければならない。

報告責任者 大塚 兼司

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	相撲	開催都県：	東京都千代田区
大会名：	第73回関東高等学校相撲大会		
期 日：	令和7年5月31日(土)、6月1日(日)	会 場：	靖国神社相撲場

## 運営に関する反省

大会全般	屋外会場だったが、初日が土砂降りになってしまった。テントを多く設置するなど、対策を考えておけばよかった。
経 費	特になし。
競技運営	団体戦の予選組み合わせについて改善すべきとの意見が代表者会議で出た。
宿 泊	宿泊費が非常に高額になってしまった。 旅行会社との連携ができておらず、ジェフグルメカードを1人に2名分渡したり、受け取れない人が出るなどのトラブルがあった。
そ の 他	受付・土俵・審判などの役員への集合時間・業務内容などの連絡が大会直前になってしまった。

報告責任者 児玉 朋集

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：レスリング	開催都県：栃木県 足利市
大会名：令和7年度第71回関東高等学校レスリング大会	
期 日：令和7年6月7日(土)～令和7年6月8日(日)	会 場：FUKAI SQUARE GARDEN足利

運営に関する反省

大会全般	実行委員会の事前の準備により開会式・競技運営・閉会式と順調に大会運営が図られた。大会期間中はスポーツドクターが常駐し、救急搬送の際も救急隊へ受傷箇所や程度を詳細に伝えることができ、命にかかわる重大な事故は避けられた。運営は配信に使用した機器も専門に扱っている業者へレンタルしたが、会場に足を運べない方々も試合を見ることができたので、好評を得た。全体的には、細かな問題はあったが、大会運営に大きく支障をきたす問題となることもなく大会を終えることが出来た。
経 費	物価高騰や環境負荷の点から、今大会はプログラムを印刷し冊子にせず、デジタルパンフレットとして大会サイトへ掲載したので、その分の経費を配信に充てることができた。
競技運営	専門部の人員が少なく、一人で掛け持つ業務がいくつもあるため、負担がかなり大きい。
宿 泊	宿泊に関しては、専門の業者に委託し、特に大きな問題はなかった。
そ の 他	特記事項なし

報告責任者 齋川 哲克 印

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：弓道	開催都県：山梨県 甲府市
大会名：令和7年度第69回関東高等学校弓道大会	
期 日：令和7年6月6日(金)～8日(日)	会 場：小瀬スポーツ公園武道館

運営に関する反省

大会全般	全国総体に準じた大会を目指し、5人制での競技による2回目の大会となった。昨年の反省をいかし、競技の順番を変更して実施することで、スムーズな試合運営ができたと感じている。特に宿泊日数を調整できたことは非常に良かった。期間中、高温の日が続いたが、空調完備のアリーナで開催できたことは選手、観客にとっては良かったと思う。開閉会式、表彰式も簡素化することで、役員、補助員の負担を減らすことができた。
経 費	広告収入が予定より多く集まったため、余裕をもって運営することができた。仮設弓道場も業者を入れず、専門部独自で設営、競技運営をしたため、大会期間中の費用負担は抑えられた。ただ、仮設ウレタン安土を新規購入したのが、価格が高騰しており、見込んでいた金額を超えてしまった。
競技運営	小瀬スポーツ公園武道館アリーナで初めて仮設弓道場を設営して実施したのは令和3年度東日本高等学校弓道大会で実施である。その際の反省点をいかしながら、何回か交流試合も行ってきた。そのノウハウをいかしながら専門部独自の運営システムを構築してきた。今年度は初めての試みとして、的中処理、技能審判点数処理をすべてデータ化し、一元管理を行った。そのことで確認作業などの時間を短縮することができ、動員する役員・補助員もできる限り省くことができた。
宿 泊	昼食弁当と宿泊費を合わせた料金が上限を超えてしまった。物価高騰およびインバウンド等の影響でやむを得ないことと思われる。昨年度の反省をいかして競技日程を変更したことにより、個人戦出場校は1泊、団体戦出場校は2泊とし、出場校の負担を減らすことができた。役員、補助員の弁当は宿泊幹旋業者に依頼せず、独自で対応することで専門部の費用負担も軽減させることができた。
そ の 他	令和9年全国高校総体の弓道競技は山梨県が担当する。役員の先生方にはそのリハーサルも兼ねて大会運営にあたっていただいた。それぞれの部署で課題となる部分はあったので、その反省をいかし、全国高校総体では成功できるよう丸となって尽力していきたい。

報告責任者 中沢 友二

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種目：水泳競技	開催都県：埼玉県
大会名：令和7年度関東高等学校水泳競技大会 第76回関東高等学校選手権水泳競技大会 兼第93回日本高等学校選手権水泳競技大会関東地域予選会	
期日：令和7年7月19日(土)～21日(月)	会場：川口市青木町公園総合運動場プール(競泳・飛込) 埼玉県営大宮公園水泳競技場(水球)

運営に関する反省

大会全般	【競泳】登録の段階では、ほぼミスなくエントリーされており、スムーズにプログラムを作成することができた。 ・天候に恵まれ、雨に降られることなくほぼ予定通りに開催することができた。 ・連日の猛暑により、日に日に体調不良が増え、熱中症になる関係者が多かった。体調不良により看護師の手当てを受けた者は1日目が2名、2日目が8名、3日目が17名だった。そのうち救急搬送は6名となった。 【飛込】同会場の競泳と入場時刻をずらし、スムーズに競技にすすめた。プログラムのミスもなく、大会を滞りなく終えることが出来た。 【水球】第1位：前橋商業高等学校、第2位：明治大学付属中野高等学校、第3位：埼玉栄高等学校、第4位：神奈川工業高等学校、以上4チームが全国大会出場となった。 準備段階を含め、水球競技では滞りなく進めることができた。今後は水泳競技全体と各施設との連携をより一層深めることが課題となる。
経費	経費については、おおよそ1000万円はかかるものと試算をして準備を進めてきた。その理由は、前回大会は無料であった青木町公園が有料となったことに加え、昨今の物価高や人件費の高騰化も影響している。そもそも水泳競技は3種別(競泳・水球・飛込)があるため、競技に係る経費は他競技と比較して単純に3倍となる。競泳・飛込会場となった青木町公園・武道センター・生涯学習プラザ・並木公民館の施設利用料が約60万円程度であった。水球の会場である大宮公園は老朽化が酷く、競技中に電力が不足しブレーカーが落ちる、エアコンの効く部屋がほとんどないなど、そもそも会場として使いづらい面があった。ポータブル電源や冷風機をレンタルしたことは大正解だった。また、歴史と民俗の博物館を控え場所にすることも、熱中症対策になったに違いない。他に多くかかった経費としては、競技役員や補助役員生徒に係る部分であった。結果として1140万円と試算額を超えることとなった。
競技運営	【競泳】競技については、関東各都県の理事長・委員長をはじめ、派遣いただいた先生方の御協力、(一社)埼玉県水泳連盟の御協力をいただき、ほぼ予定通りに大会を終えることができた。この大会は、全国高校総体(インターハイ)の予選を兼ねた大会となる。競技役員に当たってくださった皆様のおかげで、全体を通してスムーズな運営と良い雰囲気づくりができたのではないと思う。特に、専門部の先生方は競技運営についてこの関東大会のために数多くのことを事前に準備してくれていた。皆様の御協力に感謝している。 【飛込】とてもスムーズに運営されていた。 【水球】連日猛暑の中、屋外プールでの実施という事で熱中症対策に万全の注意をはらった。スポッ Tuckerラーを設置、待機場所の提供など十分な対策を講じたことで、熱中症患者(報告)はゼロ。水質管理に関して公園側の協力もあり水温は27℃～28℃をほぼキープ出来たことも大きい。しかし、最終日に施設の電力不足によりタイマーが一時止まってしまいう事態が起きた。しかしこれも事前に急遽準備したポータブル電源で対応することができた。運営全般として大きな事故なく終えることができた。
宿泊	配宿の業者選定は、前委員長の提案を受け、常任委員会からの対案はなく、レイブ企画にお任せした。その準備の中で、配宿先は会場である川口市とさいたま市を中心に、東は三郷、西は志木、南は池袋、北は上尾と広域配宿となった。関東大会は、全国高校総体までの参加人数ではないが、それに匹敵するくらいの大規模大会である。結果的にはほぼクレームがなく、順調に終わった。関東各都県の理事長・委員長による関東連絡協議会での決定を受け、グルメチケット対応を最小限にして貰えたことが大きかった。グルメチケットが使える施設はそれほど多くなく、限られた店舗に選手が集中してしまい、予定通りに夕食を食べることができなくなってしまう。宿泊費については昨今の情勢から、規定の範囲内で宿を押さえることは到底不可能である。規定内に収められないことは致し方ないことだったと考える。水球に関しても、大きな混乱はなかったが、第一試合のチームに関して朝食時間に関する問い合わせがあった。旅行業者とも確認し次回大会では注意すべき点である。
その他	【競泳】選手用に作成したADストラップを間違えてマネージャーにも配布してしまったため、埼玉の選手に選手用ADストラップを配布することができなくなってしまった。 埼玉の選手たちは他都県選手を優先するため、全員が自分のストラップを提供してくれた。感謝に堪えない。 ・スタンドを選手席と保護者席に分割してそれぞれ参加人数の割合で座席数を制限した。動画配信を行ったことと猛暑だったこともありスタンドが満席になることはなかった。 【飛込】競泳とエリアをわけて、飛び込み関係者の動きがスムーズだった。体調不良も、怪我も全くなく成功することが出来た。

報告責任者 長谷山 広典

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種目：ローイング	開催都県：山梨県
大会名：令和7年度関東高等学校ローイング大会	
期日：令和7年5月31日(土)～6月1日(日)	会場：河口湖漕艇場

運営に関する反省

大会全般	少ない専門部員の力を埋める形で山梨県ローイング協会の会員がサポートしていただき、何とか無事に乗り切れた。また、地元行政や業者の協力のおかげで、レースを無事終了することができた。
経費	平成26年度全国高校総体で山梨県に購入していただいた競技艇も10年以上を経過しており、艇の至る所で故障が見つかり、事前メンテナンスに多額の費用がかさんだ。大会使用でも故障が発見されており、事後メンテナンスにも費用がかかる見込みである。しかしながら、前回大会よりも参加料が高くなったおかげで、開催県に大きな負担が掛かることはなかった。
競技運営	平成26年度全国高校総体の時に購入していただいた競技艇があるおかげで運営ができたが、河口湖の湖面のコンディションを考慮すると、遅くとも午後1時までには競技を終えたい。そのためには山梨県所有の艇だけでは絶対数が足りないため、神奈川県から借用することにより問題なく運営できた。
宿泊	近畿日本ツーリストに宿泊の手配を依頼したが、近年の観光客の増加や物価高騰の影響で、従来利用していた宿の宿泊費が値上がりし、利用できなかった。そのため、宿泊地を笛吹市や山中湖村まで広げざるを得なかった。河口湖開催の場合、湖面のコンディションの関係で早朝よりレースを実施せざるを得ない。その時間に間に合う公共交通機関もないため、参加校には移動手段の手配に多大な費用と苦労を掛けることとなった。次回は富士河口湖町の観光課や民宿組合と連携して、競技会場周辺の宿舎の確保に努めることが必要である。
その他	特記事項なし

報告責任者 原田 元三郎



## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	自転車競技	開催都県：	埼玉県所沢市(トラック競技) 静岡県伊豆市(ロード競技)
大会名：	令和7年度 関東高等学校自転車競技大会		
期 日：	令和7年5月30日(金)～6月2日(月)	会 場：	西武園競輪場(トラック競技) 日本サイクルスポーツセンター(ロード競技)

## 運営に関する反省

大会全般	東京オリンピックの影響で平成24年度以来14年ぶりの開催となった。前回大会を運営した運営役員が1名と非常に少なかったことに加え、加盟校12校のうち自転車競技の指導経験のある6名全員が今年度4月で異動や顧問を外れる異常事態であった。このため準備が大幅に遅れ、大会初日でも準備が間に合わない状況であった。また、立川競輪場が改修工事のため使用できなかったことは、経費と宿泊におおきな影響を与えることとなってしまった。
経 費	収入はプロプラム広告収入が前回大会よりも大きく減り、プログラムをWEBにしたことで印刷費が減ったにも関わらず物価高騰の影響もあり、専門部からの支出が大きくなった。その中でも特にトラック競技の会場費が当初の見積もりよりも大幅に増加したことが支出の増加の大きな要因となった。
競技運営	関東各都県の経験豊富な競技役員の活躍で全日程で円滑な競技運営が行われた。トラック競技初日は雷雨による3度の中断があったが、競技役員の適切な対応により、一部の種目を翌日に順延したが選手への影響はなく競技を終えることができた。大会4日間の怪我人は例年よりも少なく、救急車の要請は0件であった。
宿 泊	トラック競技の会場周辺に宿泊施設がなく、配宿が遠方になってしまった。その影響で開始時間を30分繰り下げることになり、繰り下げの影響で終了時間は遅くなってしまった。また、宿泊費の確定が遅くなる、配宿の決定が予定より遅れる、担当者で連絡がとれない等、担当旅行会社の問題が大会準備にも大きく影響した。
そ の 他	次の開催も東京オリンピックの影響で3年後の開催となるが、トラック競技の会場は立川市営の立川競輪場が使用できるため経費は大幅に縮小することができる。また、都内の運営委員は事前に準備ができる体制にあるため、今年度のように準備不足の不安は少なくなると思われる。

報告責任者

喜安 健

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	テニス	開催都県：	神奈川県 小田原市
大会名：	関東高等学校テニス大会		
期 日：	令和7年6月7日～6月9日	会 場：	小田原テニスガーデン

## 運営に関する反省

大会全般	来場者に伴う駐車場の管理や選手の応援で近隣から苦情が入るなどの問題があったが、管理者と情報を共有しながら対処することができた。
経 費	予算内で行うことができた。
競技運営	会場の都合によりコートの使用開始時間が遅いため、例年行われる試合前の練習時間を省いたり、大会終了時間が遅くならないように進行を変更した。例年とは違うやり方であったが、滞りなくスムーズに運営できた。
宿 泊	小田原近辺に宿泊施設が少なく、公共交通機関を使うと1時間近くかかる場所もあり、宿泊施設の選定について改善のすることはあった。
そ の 他	特になし

報告責任者

吉崎 慎一郎

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 :	ボクシング	開催都県 :	群馬県
大会名 :	第67回関東高等学校ボクシング大会 第10回関東高等学校女子ボクシング大会		
期 日 :	令和7年5月31日(土)～6月2日(月)	会 場 :	ALSOKぐんまサブアリーナ

## 運営に関する反省

大会全般	・人手不足。高体連の先生が絶対的に少ない。平日は競技団体の役員の方の手伝いが難しい。 ・補助員の負担が大きい。大会後、体調不良者が多数いた。
経 費	・おおよそ想定通りであったが、健診会場に関わる使用料が想像以上にかかってしまった。
競技運営	・競技団体と情報交換を密にしながら運営。大きな問題なく終了できた。 ・1名救急搬送者あり。
宿 泊	・宿泊費の高騰。規定額に収まらず増額申請が必要。
そ の 他	

報告責任者 新井 善征

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 :	フェンシング	開催都県 :	茨城県
大会名 :	令和7年度関東高等学校フェンシング大会 第67回関東高等学校フェンシング選手権大会		
期 日 :	令和7年6月6日(金)～6月8日(日)	会 場 :	リリーアリーナMITO

## 運営に関する反省

大会全般	大会は技術委員会の管轄の下、円滑に運営され、ほぼ予定通りのスケジュールで進行できた。大会期間中には、救急搬送を必要とする大きな怪我や審判器・リール等の試合用具における故障や不備もなく、日程を順調に消化することができた。
経 費	競技人口が少ない本県では、役員や審判の多くを県外から派遣してもらう必要があり、それに伴う支出が予算の大半を占めた。そのため、県内の役員は必要最少人数にとどめ、会場の借用も必要最低限に抑えることで、限られた予算を県外からの役員・審判員への経費に充てることができた。
競技運営	関東高体連フェンシング専門部を中心とする技術委員会により、競技規則に則った円滑かつ緻密な試合運営が実現された。審判員については、日本フェンシング協会を通じて、経験豊富な国際審判員および国内公認審判員を招聘し、競技はタイムスケジュールどおりに進行、閉会式および後片付けまで計画通りに運営された。また、専門部のほか、下館工業高校および水戸女子高校の卒業生をはじめとする多くの方々のご協力により、大会は無事成功裡に終了することができた。競技運営に初めて関わるスタッフも多い中、それぞれの部署で足並みのそろった業務遂行がなされ、組織的かつ一体感のある運営が実現できた。
宿 泊	JR水戸駅周辺のホテルを中心に手配したことで、会場からのアクセスも比較的良好な立地に宿泊することができた。旅行会社との連携により、大半の配宿が参加校の希望に沿ったものとなっており、弁当の注文を含め、特段のトラブルはなかった。
そ の 他	会場への移動等を含めての事故や、紛失・盗難等も一切無く無事に大会を終了できた。

報告責任者 千葉 春菜

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 : ヨット

開催都県 : 千葉県 千葉市

大会名 : 令和7年度第77回関東高等学校ヨット大会 兼  
第66回全国高等学校ヨット選手権大会予選

期 日 : 令和7年6月7日(土)～8日(日)

会 場 : 千葉市稲毛ヨットハーバー

## 運営に関する反省

大会全般	大きなトラブルや事故なく大会を終了することができた。ただ、レース2日目に風が不安定となり、予定されていたレースを全て実施することができなかったことは残念である。 会場である千葉市稲毛ヨットハーバーは、全国高校総体や国民体育大会開催の実績があり、施設面では申し分なく、また、毎年、県の大会の会場でもあることから、運営面でも非常にスムーズに行うことができた。
経 費	前回開催時と比べて個人種目において参加料の値上げがあったが、収入総額としてはほぼ同規模となった。役員の宿泊費や運営艇の燃料費が高騰する中、他の支出を抑えることで何とかやりくりすることができた。 現在は参加料から支出している施設利用料については、一部を参加校に負担していただく必要性を感じている。
競技運営	今回も千葉県セーリング連盟をはじめ関東各都県セーリング連盟から競技役員、計測員、審判員を派遣していただくとともに、会場近隣校からは補助役員のご協力もいただき、十分な運営体制をとることができた。 また、3月の関東選抜大会をリハーサル大会と位置づけてほぼ同じ運営体制で行い、その後も選手権大会、県総体と競技運営を重ねてきたことで、各部署間の連携も非常にスムーズにいき、全国総体予選にふさわしい競技運営ができた。
宿 泊	宿泊費が高騰している中、料金を規定額内に収めることができなかった。ただ、幹旋業者にお骨折りいただき、最小限の超過にとどめることはできた。各宿舎とも、会場近隣にあり、また、夕食および朝食の時間にご配慮もいただき、参加校からは概ねご好評をいただいた。
そ の 他	強風のため、開会式の会場を急遽屋外から屋内へ変更したが、その決定が遅くなってしまったために会場の準備が不十分な状況になってしまった。 また、賞状の日付を間違えてしまい、後日修正した賞状を入賞校あてに送付することになってしまった。

報告責任者 都澤 効

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 : ウエイトリフティング

開催都県 : 栃木 県 小山 市

大会名 : 令和7年度第58回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会

期 日 : 令和7年6月7日～6月8日

会 場 : 栃木県立小山南高等学校

## 運営に関する反省

大会全般	大会当日に関しては特に問題はなかったが、前日準備は平日であったため、社会人の参加が難しく全体的に負担感が高かった。
経 費	概ね大会参加料で賄うことができた。 また、協賛金をいただけたことで、器具の充実を図ることができた。
競技運営	運営システムに人員を割いたことで、スムーズに運営をすることができた。
宿 泊	特になし。
そ の 他	

報告責任者 千野正博

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 : ホッケー

開催都県 : 埼玉県

大会名 : 第54回関東高等学校ホッケー大会兼全国高等学校総合体育大会関東地区予選会

期 日 : 令和7年6月7日(土)～8日(日)

会 場 : 飯能市阿須ホッケー場、駿河台大学ホッケー場

## 運営に関する反省

大会全般	色々な方の協力で無事に大会を終了することができた。
経 費	ホッケーという競技特性上、審判員の数も県外からが多くなってしまい、交通費および宿泊費がかさんでしまった。
競技運営	ホッケー協会や地元の社会人チームが大変協力的であり、スムーズな競技運営を行うことができた。
宿 泊	宿泊費の高騰はやはり大会予算をひっ迫させる原因である。
そ の 他	

報告責任者 藤井 靖士

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 : 空手道

開催都県 : 東京都調布市

大会名 : 令和7年度第54回関東高等学校空手道大会

期 日 : 令和7年6月7日(土)・8日(日)

会 場 : 京王アリーナ TOKYO

## 運営に関する反省

大会全般	大会会場としてアクセスおよび立地、収容人数は十分であった。致し方がないこととは言え、会場使用料が思った以上に嵩んだことは想定外であった。
経 費	支出額が膨らんだ大きな要因は業者の競技システム導入にあると考える。しかしながらシステム導入はスタンダードになりつつあるので、別観点での経費削減を模索する必要がある。
競技運営	運営スタッフの少なさは否めない。各人がいくつものセクションを掛け持ちしなければならず、必ずしも円滑に運営できたとは言いがたい。携わる人数を増やすことは大会を運営する上で喫緊の課題であるとする。
宿 泊	大型バスやマイクロバスで来場する学校が多く、会場・宿泊施設共に駐車スペースの確保に苦慮した。取り扱い旅行業者は献身的に対処してくださった。
そ の 他	物価高騰を背景にして、支出総額が想像以上であった。収入源の見直しを図らないと大会を催すたびに赤字決算となりがねない。今後の課題であるとする。

報告責任者 前田博史

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 : アーチェリー

開催都県 : 栃木 県 那須烏山 市

大会名 : 令和7年度関東高等学校アーチェリー大会 兼  
第46回関東高等学校アーチェリー選手権大会

期 日 : 令和7年6月7日～6月8日

会 場 : 那須烏山市大桶運動公園

## 運営に関する反省

大会全般	8年ぶりに本県で実施する関東大会であったが、2022年栃木国体を経験している役員も多く、全般的にスムーズに実施できた。那須烏山市の強力なバックアップのもと、充実した大会となった。
経 費	経費については、那須烏山市から無償でテント及び椅子を借用できたことが非常に大きい。設置もすべて高校生を中心とした役員及び補助役員の手により行い、経費の削減につなげることができた。
競技運営	県外役員の先生方に多々ご協力いただき、スムーズな運営ができたと感じている。
宿 泊	宇都宮・矢板が中心となり、会場の近隣宿泊施設はほぼ無く、配宿先によって移動時間に大きな差が生じてしまった。また、夕食を提供する宿が少なく、宿泊条件に1泊2食付きは困難になりつつある。
そ の 他	旅行会社(名鉄観光北関東支店)の担当者対応が良くなかった。特に領収証発行が遅く、県外高校に迷惑をかけてしまった。

報告責任者 石塚 直樹

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目 : なぎなた

開催都県 : 千葉県千葉市

大会名 : 令和7年度関東高等学校なぎなた競技大会  
兼 第33回関東高等学校なぎなた選手権大会

期 日 : 令和7年5月31日(土)～6月1日(日)

会 場 : 千葉県武道館

## 運営に関する反省

大会全般	大きな事故や怪我もなく、連盟や大学生、高校生補助員の協力により大変スムーズに大会を終えることができた。来賓の方にも沢山お越しいただき、当日のイレギュラーにも対応、競技内容も素晴らしく盛り上がった。 準備日、1日目は生憎の雨で気温も低く、室内の照明も暗くなってしまった。2日目は晴れ、空調の調節に苦慮したが、選手にとっては大変快適な中試合を進められたと思う。多くの方々にご協力いただき、本当に感謝の一言に尽きます。
経 費	県内役員の旅費宿泊費が予算より大幅にかかった。会場費の予算計上に誤りあり。物価高騰により、厳しい状況であった。
競技運営	道場の床とラインテープの相性が悪く、競技1日目は何度もテープの貼り直しをしなければならなかった。 2日目は違う種類のテープを調達し、協議直前に貼り替えるなど工夫し改善することができた。 競技の進行については1日目は予定よりも1時間弱短縮してスムーズに終了した。2日目は男子のオープン戦の参加人数の増加により、閉会式の時間が15分ほど押してしまったが、全体的にとっても順調であった。大きな怪我や事故もなく無事に終了した。
宿 泊	当初の予定よりも男子や応援団の人数が多く、部屋の確保をお願いすることになったが、予定通りの宿泊先に収めることができた。 国際武道大学なぎなた部学生に役員を依頼した関係で、他のホテルを急遽予約してもらった。 規定内の値段でやってもらい大変助かった。立地、交通の便、施設設備など申し分なかった。
そ の 他	選手の欠場は団体メンバー1名のみ 女子トイレカ所が施設の老朽化に伴い故障してしまい、選手に大変不便をかけてしまったが、対応していただき、2日目午前には復旧した。 電球が何カ所か切れており、全体的に暗かった。

報告責任者 黒川依子

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	ライフル射撃	開催都県：	神奈川県
大会名：	令和7年度 関東高等学校ライフル射撃競技大会		
期 日：	令和7年6月7日(土)～8日(日)	会 場：	神奈川県 伊勢原射撃場

運営に関する反省

大会全般	試合の準備をする中で、予定していた試合会場のレイアウト通りに準備をすると、不都合が生じたため急遽現場でレイアウトを変えて準備をする事となり、その結果、他の準備に多くの時間を割ける事ができなかった。その部分に関しては試合当日の朝、最終調整などを行う事となったため、もっと早い段階からレイアウトの想定をし、伊勢原射撃場を予選などで使用した際にレイアウト通りに行えるか検証する必要があった。
経 費	射撃場使用料など、多くの項目で予算通りに執行することが難しかった。なかなか具体的に予算が想定しにくい項目があるものの、数字を意識しながら予算を執行する感覚をもっと持つべきであった。現時点ではまだ確認できていない項目もあるが、適宜、理由書の提出などを行って真摯に対応していきたいと考えている。
競技運営	最大の反省点は、BR会場を50メートル射場に的を並べて設置したことである。伊勢原体育館が使用不可となったため、このような対応になったのは事実であるものの、窓に遮光カーテンを引いて光を調節した結果、全体的に他の射撃場より暗い会場となってしまう、選手および監督から多くの指摘があった。出場選手には撃ちづらい印象を与えてしまい、それが成績にも影響してしまった部分がある。次回、伊勢原開催の時は少なくともこのやり方は踏襲しない方向である。
宿 泊	宿泊先については京王観光株式会社に依頼していたため、特に大きな問題はなかった。ただ、前乗りで宿泊する学校が予想以上に多く、旅行会社に前乗りで宿泊する人のための部屋数を急遽増やしてもらう場面があった。次回はこの反省を活かしていきたい。大会期間中も旅行会社から特に大きな相談などはなかった。
そ の 他	大会期間中に送迎用のバスを配車するかどうか非常に悩み、その答えが遅れ気味になってしまったのも反省点である。多くの学校が車で来るなか、バスを配車して果たしてどれくらいの人が利用してくれるのかがイメージしにくいのが理由であった。結果、タクシーを利用して射撃場と宿泊先を往復する学校も何校も見られたため、そういう姿を見るとバスの配車は必要であったのか、私の中で早めに整理をしたい。

報告責任者 高木 隆

令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	カヌー	開催都県：	山梨県
大会名：	令和7年度 関東高等学校カヌー大会		
期 日：	令和7年6月7日(土)～6月8日(日)	会 場：	精進湖カヌー競技場

運営に関する反省

大会全般	富士河口湖町、精進湖観光協会、山梨県カヌー協会等の地元関係者のバックアップが充実していたのはもちろんだが、各県のベテラン競技役員の方々の協力が非常に大きく、大会全般を通して問題なく終了することが出来た。時折強風が吹く時間帯もあったが、雨もほとんど降らず懸念していた雷も注意報すら出なかったため、スムーズにレースを消化していくことができた。安全面では今回、看護師1名を派遣し、応急処置セットやAEDを用意したが、事故や傷病の報告は1件もなかった。
経 費	山梨県が主管県と言えど、競技を行うための備品や審判艇、救助艇については県カヌー協会の所持するものを借りるということになっている。また、レンタルすると莫大な費用がかかる自動発艇装置や着順写真判定用のビデオスリットなどの専門機器についても、山梨県は独自に所持管理しているため、設置・撤収および操作を含め県カヌー協会へ委託した。精密機器を扱う専門的な作業を委託しているため、借損料の支出額が高額となっている。また、元々県カヌー協会が所持していた賞状印刷用プリンターが老朽化しており、競技運営をスムーズに行なうため、インクジェットプリンターを購入した。
競技運営	精進湖は毎年この時期、雨風が強くなったりしてコンディションが不安定であるが、今年度は大きな天候の崩れもなかった。一度、水路審判用のモーターボートがブイを絡めてしまい、修繕のためにレースを一時中断したこと以外トラブルと呼べるものは特になかった。時々、選手の技量によりスタートラインに艇をあわせられない、スタート前に転覆してしまう場面もあったが、救助艇を2台出すことで大きな遅延等無く競技日程を消化できた。各審判部署の持ち回りについては、あらかじめ競技役員の調査を行ない、年ごとの持ち回りで分担を行なっている。
宿 泊	参加各校での直接の申し込みで、毎年この会場で何らかの大会に参加しているため常宿があり、他の観光客とのトラブル等もなく宿泊できている。これまでは精進湖観光協会のご配慮により破格の値段で対応していただいていたが、物価高の影響もあり2年連続の値上げをすることになった。また、宿舎を経営する方の高齢化でサービスの低下や宿泊施設が減少が徐々に問題になってきている。
そ の 他	賞状が1枚200円というのは正直高いと思う。他県に聞くともっと安価であるとか、中には無料で支給というところもある。しかも賞状の印刷には非常に細かい位置の調整やインクの消耗など手間も費用もかかるため、改善していただくことを求める。また、プリンターにおいても細かくこういうものが使うのに適しているなどの指示があって然るべきだと感じる。専門部判断、専門部任せな業務が多いのではないかと感じる。山梨県はカヌー競技に関わる人員に限りがある。少数で大会を運営するにはかなり負担が大きい。ため、もう少し事務局のサポートがあればいいと思います。とはいえ、全体を通じては、多くの関係者のご協力や、選手の競技に取り組むひたむきな姿勢が随所に感じられ、達成感の感じられる大会であった。

報告責任者

有泉 淳

## 令和7年度 関東高等学校体育大会報告書

種 目：	少林寺拳法	開催都県：	千葉県千葉市
大会名：	令和7年度第56回関東高等学校少林寺拳法大会		
期 日：	令和7年6月7日(土)～6月8日(日)	会 場：	千葉県武道館

## 運営に関する反省

大会全般	大きなトラブルなく無事に大会を終えることができた。関東各都県の先生方からも大会運営については大変スムーズであったとお褒めの言葉をいただいた。また空手道連盟よりご協力をいただき、マットを借用させてもらったおかげで、怪我や体調不良を引き起こす選手はいなかった。会場となった千葉県スポーツセンター武道館2階会場の照明が暗くて、薄暗い照明の中で大会実施となったことが唯一残念であった。
経 費	現在、関東高体連少林寺拳法専門部でも関東大会参加費の引き上げを検討しているが、会場費や光熱費、物品などの価格高騰により、予算ギリギリもしくは予算不足になることもある。今年度は会場費も比較的抑えることができる施設での開催ができ、千葉県高体連専門部からの負担金、来賓からの御祝い金で大会を開催することができた。しかしながら、今後継続的に大会運営をしていくためには参加費やパンフレット代金の引き上げ、広告協賛を募るなどの対策を講じる必要がある。
競技運営	競技については、日程通りスムーズに運営することができた。採点システム機材の不具合もなかった。
宿 泊	宿泊費については、インバウンドの影響により規定通りの¥12,100での設定での実施は困難であり、1泊3食でAプランが¥17,900、Bプランが¥15,700での案内となった。今後も多くの競技大会で、¥12,100の規定での宿泊先の確保が困難となるため、宿泊費の規定変更を検討していただきたい。宿泊費が例年よりも高い設定となったが、宿泊債やお弁当での問題は挙がらなかった。
そ の 他	

報告責任者 土屋 裕嗣

# 令和7年度 関東高等学校体育大会種目別決算書

No. 1

(単位:円)

科 目	種 目 開催都県	陸上競技 栃木	体 操 茨城	バスケットボール (男) 東京	バスケットボール (女) 千葉	バレーボール (男) 茨城	バレーボール (女) 埼玉	ソフトテニス 山梨
-----	-------------	------------	-----------	-----------------------	-----------------------	---------------------	---------------------	--------------

## 収入の部

補 助 金	都 県	50,000	50,000	200,000	150,000	50,000	100,000	65,000
	市 町 村	0	0	0	0	0	0	395,000
	都県種目団体	500,000	100,000	400,000	303,006	100,000	153,000	200,000
	関東種目団体	0	600,000	40,000	40,000	0	0	100,000
	そ の 他 補 助 金	1,000,000	0	440,000	440,000	0	0	0
負 担 金	都 県 高 体 連	500,000	500,000	300,000	460,000	500,000	400,000	400,000
	高体連専門部	180,000	1,130,000	2,091,051	0	0	0	542,208
参 加 料		6,663,000	2,340,000	960,000	960,000	1,500,000	1,500,000	3,000,000
雑 収 入		4,451,200	1,634,114	3,678,596	2,250,000	1,989,500	1,678,000	775,000
計		13,344,200	6,354,114	8,109,647	4,603,006	4,139,500	3,831,000	5,477,208

## 支出の部

諸 謝 金 費	3,025,000	106,000	21,377	156,000	250,000	18,000	10,000
褒 賞 費	246,763	62,150	137,924	0	15,730	13,750	187,000
旅 費	2,113,400	2,469,600	1,987,820	561,300	1,550,100	1,061,970	971,500
消 耗 品 費	1,894,236	25,946	1,666,280	1,235,636	378,601	674,200	2,489,979
印 刷 製 本 費	1,672,000	450,000	570,506	735,328	792,800	600,000	610,000
通 信 運 搬 費	39,050	48,253	4,070	10,120	113,657	58,180	24,197
借 料 及 び 損 料 費	1,709,940	2,576,140	3,089,318	994,725	473,712	795,400	487,088
会 議 費	154,336	0	550,000	0	35,200	30,000	155,978
食 糧 費	2,457,000	616,025	34,530	909,897	529,700	579,500	540,146
雑 費	32,475	0	47,822	0	0	0	1,320
予 備 費	0	0	0	0	0	0	0
計	13,344,200	6,354,114	8,109,647	4,603,006	4,139,500	3,831,000	5,477,208

前 年 度 合 計	21,217,526	12,934,000	4,984,922	6,805,095	3,858,700	3,615,000	4,828,221
前 年 度 開 催 都 県	東京	東京	埼玉	東京	山梨	神奈川	群馬



# 令和7年度 関東高等学校体育大会種目別決算書

No. 2

(単位: 円)

科 目	種 目 開催都県	ソフトボール 東京	卓 球 山梨	ラグビー 栃木	ハンドボール 群馬	バドミントン 群馬	サッカー 埼玉	柔 道 東京
-----	-------------	--------------	-----------	------------	--------------	--------------	------------	-----------

## 収入の部

補 助 金	都 県	200,000	65,000	50,000	100,000	100,000	100,000	200,000
	市 町 村	0	166,600	0	0	50,000	0	0
	都県種目団体	156,000	0	210,886	53,684	100,000	1,300,000	500,000
	関東種目団体	340,000	0	200,000	300,000	200,000	250,000	50,000
	そ の 他 補 助 金	0	0	0	0	0	0	0
負 担 金	都 県 高 体 連	300,000	400,000	500,000	500,000	500,000	400,000	300,000
	高体連専門部	300,000	8,457	0	0	60,870	0	0
参 加 料		1,020,000	2,409,000	840,000	1,400,000	2,220,000	720,000	2,970,000
雑 収 入		457,472	260,000	1,500,000	530,000	661,000	692,659	2,756,000
計		2,773,472	3,309,057	3,300,886	2,883,684	3,891,870	3,462,659	6,776,000

## 支出の部

諸 謝 金 費	266,130	80,000	701,040	310,500	254,000	329,000	870,000
褒 賞 費	105,314	229,750	45,276	65,000	137,280	93,200	347,520
旅 費	577,622	780,240	259,760	650,500	492,850	515,920	857,255
消 耗 品 費	709,770	1,438,815	477,000	549,491	1,803,994	77,890	1,103,200
印 刷 製 本 費	379,780	270,600	770,000	750,750	246,460	833,965	1,210,325
通 信 運 搬 費	9,150	14,465	70,000	850	5,950	4,010	96,553
借 料 及 び 損 料 費	399,377	262,317	719,210	40,000	81,160	816,840	703,600
会 議 費	45,530	90,000	0	25,790	324,440	245,790	669,047
食 糧 費	225,228	89,870	258,600	490,803	541,116	546,044	818,050
雑 費	55,571	53,000	0	0	4,620	0	100,450
予 備 費	0	0	0	0	0	0	0
計	2,773,472	3,309,057	3,300,886	2,883,684	3,891,870	3,462,659	6,776,000

前 年 度 合 計	2,347,653	3,415,111	3,293,338	4,230,000	5,125,000	5,419,715	4,879,843
前 年 度 開 催 都 県	千葉	群馬	埼玉	千葉	神奈川	千葉	栃木

# 令和7年度 関東高等学校体育大会種目別決算書

No. 3

(単位：円)

科 目	種 目	剣 道	相 撲	レスリング	弓 道	水 泳	ローイング
	開催都県	茨城	東京	栃木	山梨	埼玉	山梨

## 収入の部

補 助 金	都 県	50,000	200,000	50,000	65,000	100,000	65,000
	市 町 村	0	0	30,000	180,700	0	100,000
	都県種目団体	500,000	0	0	200,000	1,000,000	0
	関東種目団体	0	130,000	0	0	0	0
	その他補助金	480,000	0	0	0	0	0
負 担 金	都 県 高 体 連	500,000	300,000	500,000	400,000	400,000	400,000
	高体連専門部	0	0	102,689	0	269,302	0
参 加 料		3,072,000	874,000	834,000	1,680,000	4,806,000	1,770,000
雑 収 入		4,958,253	0	10,000	764,790	4,830,319	1,633
計		9,560,253	1,504,000	1,526,689	3,290,490	11,405,621	2,336,633

## 支出の部

諸 謝 金 費	505,000	367,592	179,900	266,500	377,221	141,000
褒 賞 費	443,982	106,678	222,298	215,000	91,498	33,000
旅 費	1,631,110	381,100	364,158	409,000	2,236,613	159,760
消 耗 品 費	2,057,922	215,157	365,873	156,042	3,504,187	181,354
印 刷 製 本 費	990,000	15,000	0	835,100	1,602,700	97,489
通 信 運 搬 費	1,317,552	6,990	12,080	8,270	75,025	213,400
借 料 及 び 損 料 費	1,408,476	306,000	243,600	842,680	1,713,038	1,193,180
会 議 費	36,311	0	0	0	316,459	0
食 糧 費	651,221	104,603	138,780	556,908	1,401,130	304,250
雑 費	518,679	880	0	990	87,750	13,200
予 備 費	0	0	0	0	0	0
計	9,560,253	1,504,000	1,526,689	3,290,490	11,405,621	2,336,633

前 年 度 合 計	7,949,000	1,625,465	1,459,676	3,619,836	10,518,532	2,351,000
前 年 度 開 催 都 県	神奈川	栃木	山梨	栃木	茨城	埼玉

# 令和7年度 関東高等学校体育大会種目別決算書

No. 4

(単位：円)

科 目	種 目 開催都県	自転車 東京	テニス 神奈川	ボクシング 群馬	フェンシング 茨城	ヨット 千葉	Weightlifting 栃木	ホッケー 埼玉
-----	-------------	-----------	------------	-------------	--------------	-----------	---------------------	------------

## 収入の部

補 助 金	都 県	200,000	295,000	100,000	50,000	150,000	50,000	100,000
	市 町 村	0	0	50,000	0	0	0	300,000
	都県種目団体	0	150,000	250,000	0	0	0	0
	関東種目団体	0	0	100,000	0	0	50,000	90,000
	その他補助金	0	0	0	0	50,000	0	0
負 担 金	都 県 高 体 連	300,000	295,000	500,000	500,000	460,000	500,000	400,000
	高体連専門部	777,489	300,000	150,000	0	0	50,000	0
参 加 料		1,074,000	1,845,000	426,000	1,728,000	687,000	426,000	420,000
雑 収 入		781,100	340,000	145,500	5,045	59,000	613,000	114,000
計		3,132,589	3,225,000	1,721,500	2,283,045	1,406,000	1,689,000	1,424,000

## 支出の部

諸 謝 金 費	602,000	0	239,200	603,000	141,000	82,920	40,000
褒 賞 費	118,800	0	140,000	102,320	45,540	122,565	26,400
旅 費	453,050	1,508,920	189,236	730,962	494,100	388,880	592,560
消 耗 品 費	155,496	767,685	13,973	78,725	183,171	452,908	95,380
印 刷 製 本 費	0	442,980	82,700	302,500	47,419	109,560	242,000
通 信 運 搬 費	0	75,565	48,560	12,320	9,060	12,490	990
借 料 及 び 損 料 費	1,449,000	158,510	652,439	284,370	381,910	0	260,650
会 議 費	33,970	0	0	0	0	0	6,520
食 糧 費	163,000	268,940	354,512	165,000	103,800	166,791	159,500
雑 費	157,273	2,400	880	3,848	0	352,886	0
予 備 費	0	0	0	0	0	0	0
計	3,132,589	3,225,000	1,721,500	2,283,045	1,406,000	1,689,000	1,424,000

前 年 度 合 計	3,281,305	6,201,000	2,156,921	2,278,500	1,395,000	1,378,591	1,527,277
前 年 度 開 催 都 県	茨城	茨城	千葉	東京	茨城	東京	山梨

# 令和7年度 関東高等学校体育大会種目別決算書

No. 5

(単位：円)

科 目	種 目 開催都県	空手道 東京	アーチェリー 栃木	なぎなた 千葉	ライフル射撃 神奈川	カヌー 山梨	少林寺拳法 千葉
-----	-------------	-----------	--------------	------------	---------------	-----------	-------------

## 収入の部

補 助 金	都 県	200,000	50,000	150,000	295,000	65,000	150,000
	市 町 村	0	0	0	0	100,000	0
	都県種目団体	0	38,292	228,000	0	0	35,995
	関東種目団体	100,000	0	0	0	0	0
	その他補助金	0	0	0	0	0	0
負 担 金	都 県 高 体 連	300,000	500,000	460,000	295,000	400,000	460,000
	高体連専門部	0	0	0	0	0	0
参 加 料		4,224,000	912,000	475,200	384,000	635,000	615,000
雑 収 入		748,500	253,000	70,000	49,500	37,500	130,000
計		5,572,500	1,753,292	1,383,200	1,023,500	1,237,500	1,390,995

## 支出の部

諸 謝 金 費	751,000	235,600	0	24,000	206,000	251,000
褒 賞 費	119,460	121,000	150,700	0	54,080	9,802
旅 費	162,500	425,720	471,600	93,400	45,000	206,930
消 耗 品 費	806,063	559,513	301,447	283,076	150,990	215,066
印 刷 製 本 費	484,000	104,544	157,663	136,521	92,400	156,000
通 信 運 搬 費	228,490	4,300	0	31,283	0	39,710
借 料 及 び 損 料 費	2,221,836	89,616	125,790	331,970	654,506	210,360
会 議 費	45,000	32,960	0	0	2,200	0
食 糧 費	400,000	177,039	176,000	123,250	32,324	261,627
雑 費	354,151	3,000	0	0	0	40,500
予 備 費	0	0	0	0	0	0
計	5,572,500	1,753,292	1,383,200	1,023,500	1,237,500	1,390,995

前 年 度 合 計	5,093,000	1,713,400	966,521	1,382,692	1,291,500	1,295,240
前 年 度 開 催 都 県	神奈川	千葉	群馬	埼玉	埼玉	神奈川

関東高等学校体育大会決算総額・種目別決算額一覧(平成28年～令和7年度)

関東高等学校体育連盟

(単位:円)

令和7年11月5日現在

※平均額は全て中止年度を除いたもの

種 目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地	決 算 額	開催地
陸上競技	19,471,723	東京	14,157,900	千葉	12,344,468	群馬	14,058,541	茨城	コロナの影響により中止	埼玉	11,869,775	神奈川	13,285,100	栃木	12,811,303	山梨	21,217,526	東京	13,344,200	栃木
駅 伝	4,252,059	群馬	5,232,200	山梨	7,328,300	埼玉	6,038,000	神奈川	コロナの影響により中止	栃木	5,560,700	栃木	6,834,614	茨城	8,185,800	千葉	6,390,019	群馬		埼玉
体 操	10,617,915	東京	4,816,384	茨城	3,585,998	群馬	3,707,596	千葉	コロナの影響により中止	群馬	4,848,832	山梨	6,470,651	栃木	4,487,385	神奈川	12,934,000	東京	6,354,114	茨城
バスケットボール 男子	4,151,000	埼玉	5,550,000	東京	3,565,999	栃木	3,736,673	山梨	コロナの影響により中止	群馬	3,765,000	千葉	4,010,831	神奈川	4,578,942	茨城	4,984,922	埼玉	8,109,647	東京
バスケットボール 女子	3,815,384	群馬	3,902,000	千葉	3,502,568	神奈川	3,937,215	茨城	コロナの影響により中止	埼玉	3,390,077	群馬	4,143,091	栃木	5,644,300	山梨	6,805,095	東京	4,603,006	千葉
バレーボール 男子	3,472,295	山梨	3,483,000	茨城	5,641,406	東京	4,380,000	栃木	コロナの影響により中止	神奈川	3,676,428	埼玉	3,897,238	群馬	4,703,000	千葉	3,858,700	山梨	4,139,500	茨城
バレーボール 女子	4,217,000	神奈川	3,929,000	埼玉	3,616,259	群馬	4,018,000	千葉	コロナの影響により中止	山梨	2,789,299	茨城	5,800,000	東京	4,183,985	栃木	3,615,000	神奈川	3,831,000	埼玉
ソフトテニス	4,596,220	千葉	4,561,000	山梨	4,341,002	茨城	5,130,210	埼玉	コロナの影響により中止	神奈川	3,539,314	栃木	10,963,859	東京	5,630,514	千葉	4,828,221	群馬	5,477,208	山梨
ソフトボール	2,772,132	千葉	2,724,941	東京	3,137,001	山梨	1,915,000	埼玉	コロナの影響により中止	群馬	3,202,800	栃木	2,764,997	茨城	2,871,800	神奈川	2,347,653	千葉	2,773,472	東京
卓 球	3,397,670	群馬	3,307,000	山梨	3,189,510	栃木	3,895,646	埼玉	コロナの影響により中止	神奈川	3,842,200	茨城	3,724,600	千葉	8,727,724	東京	3,415,111	群馬	3,309,057	山梨
ラグビー	2,529,851	埼玉	3,056,507	群馬	2,661,920	栃木	3,100,000	神奈川	コロナの影響により中止	茨城	2,737,696	千葉	3,409,971	山梨	4,642,661	東京	3,293,338	埼玉	3,300,886	栃木
ハンドボール	3,775,000	千葉	3,043,104	群馬	4,640,000	埼玉	4,750,798	東京	コロナの影響により中止	山梨	3,349,834	栃木	3,358,079	神奈川	4,438,000	茨城	4,230,000	千葉	2,883,684	群馬
バドミントン	2,829,974	神奈川	3,064,302	群馬	3,364,364	東京	2,193,081	栃木	コロナの影響により中止	千葉	3,588,565	茨城	3,635,857	埼玉	3,689,900	山梨	5,125,000	神奈川	3,891,870	群馬
サッカー	4,588,800	千葉	5,127,396	埼玉	5,050,710	群馬	5,158,738	茨城	コロナの影響により中止	栃木	4,410,785	山梨	3,410,000	神奈川	5,714,055	東京	5,419,715	千葉	3,462,659	埼玉
柔 道	7,044,800	埼玉	5,729,001	栃木	11,009,317	東京	5,926,436	群馬	コロナの影響により中止	神奈川	5,022,374	山梨	8,670,367	千葉	7,014,078	茨城	4,879,843	栃木	6,776,000	東京
剣 道	6,677,402	神奈川	7,182,400	茨城	7,250,301	栃木	6,709,622	東京	コロナの影響により中止	山梨	5,031,401	埼玉	6,451,422	群馬	6,989,682	千葉	7,949,000	神奈川	9,560,253	茨城
相 撲	2,223,074	栃木	1,758,560	茨城	1,573,000	神奈川	1,651,000	東京	コロナの影響により中止	千葉	1,280,000	埼玉	1,458,000	群馬	1,614,765	山梨	1,625,465	栃木	1,504,000	東京
レスリング	1,672,270	山梨	1,766,401	栃木	1,502,100	千葉	1,684,306	東京	コロナの影響により中止	群馬	1,300,700	神奈川	1,755,000	茨城	1,523,000	埼玉	1,459,676	山梨	1,526,689	栃木
弓 道	2,634,803	栃木	2,867,313	山梨	3,120,500	千葉	3,333,477	茨城	コロナの影響により中止	東京	2,995,672	群馬	3,144,000	神奈川	5,160,000	埼玉	3,619,836	栃木	3,290,490	山梨
水 泳	12,014,112	茨城	8,739,485	栃木	10,709,076	神奈川	10,048,658	山梨	コロナの影響により中止	群馬	6,932,181	栃木	9,584,000	千葉	16,620,497	東京	10,518,532	茨城	11,405,621	埼玉
ローイング	2,067,100	神奈川	2,697,287	茨城	2,636,248	千葉	1,822,000	埼玉	コロナの影響により中止	山梨	2,099,065	神奈川	3,155,000	千葉	2,933,048	茨城	2,351,000	埼玉	2,336,633	山梨
登 山	3,893,000	埼玉	3,267,000	千葉	4,448,000	茨城	4,831,799	群馬	コロナの影響により中止	山梨	91,798	神奈川	398,485	東京	3,798,500	埼玉	3,935,500	神奈川		山梨
自転車	4,471,600	茨城	2,237,956	山梨	1,931,800	千葉	1,838,102	栃木	コロナの影響により中止	山梨	2,035,200	神奈川	2,150,400	埼玉	2,746,893	群馬	3,281,305	茨城	3,132,589	東京
テニス	3,965,200	茨城	2,991,500	神奈川	3,630,059	山梨	2,610,116	群馬	コロナの影響により中止	栃木	2,234,800	千葉	3,110,500	埼玉	6,003,000	東京	6,201,000	茨城	3,225,000	神奈川
ボクシング	2,103,606	千葉	1,956,324	群馬	1,890,232	茨城	2,005,277	神奈川	コロナの影響により中止	埼玉	1,537,060	栃木	2,546,151	東京	1,245,001	山梨	2,156,921	千葉	1,721,500	群馬
スキー	1,852,671	群馬	1,720,830	群馬	1,675,965	群馬	1,746,691	群馬	コロナの影響により中止	群馬	534,500	群馬	1,875,381	群馬	1,695,913	群馬	1,647,172	群馬		群馬
フェンシング	1,912,725	東京	1,711,600	茨城	1,921,081	埼玉	2,087,900	山梨	コロナの影響により中止	千葉	1,765,600	神奈川	1,917,924	群馬	2,224,540	栃木	2,278,500	東京	2,283,045	茨城
ヨット	1,615,000	茨城	1,702,000	千葉	1,348,735	山梨	1,321,600	神奈川	コロナの影響により中止	茨城	1,341,600	千葉	1,264,793	山梨	1,241,000	神奈川	1,395,000	茨城	1,406,000	千葉
ウェイトリフティング	1,177,100	東京	1,215,389	栃木	1,128,269	千葉	1,117,126	山梨	コロナの影響により中止	埼玉	1,900,768	群馬	1,411,644	茨城	1,261,000	神奈川	1,376,591	東京	1,689,000	栃木
ホッケー	1,765,484	山梨	1,315,489	埼玉	2,082,510	東京	975,000	神奈川	コロナの影響により中止	千葉	1,417,268	茨城	1,534,000	栃木	1,721,080	群馬	1,527,277	山梨	1,424,000	埼玉
空手道	3,797,800	神奈川	5,557,801	埼玉	4,292,300	茨城	3,318,800	栃木	コロナの影響により中止	群馬	4,204,300	千葉	4,635,532	山梨	5,714,000	埼玉	5,093,000	神奈川	5,572,500	東京
アーチェリー	1,229,933	神奈川	1,398,411	栃木	1,261,500	茨城	1,697,116	群馬	コロナの影響により中止	山梨	1,197,800	神奈川	2,009,830	埼玉	1,735,000	東京	1,713,400	千葉	1,753,292	栃木
スピードスケート	649,304	群馬	993,002	栃木	918,966	山梨	603,273	群馬	コロナの影響により中止	栃木	855,300	山梨	704,670	群馬	950,000	栃木	817,000	山梨		群馬
アイスホッケー	2,720,964	埼玉	1,558,980	神奈川	2,083,182	東京	1,536,003	栃木	コロナの影響により中止	群馬	1,465,000	茨城	1,934,000	埼玉	1,519,754	神奈川	2,349,382	東京		群馬
なぎなた	1,287,700	群馬	1,362,000	千葉	1,176,259	東京	1,407,200	茨城	コロナの影響により中止	栃木	1,038,150	山梨	1,057,900	埼玉	1,124,000	神奈川	966,521	群馬	1,383,200	千葉
ライフル射撃	1,247,300	埼玉	1,261,900	神奈川	1,372,195	群馬	1,340,029	東京	コロナの影響により中止	栃木	1,211,203	茨城	1,729,761	山梨	1,587,300	千葉	1,382,692	埼玉	1,023,500	神奈川
カヌー	1,356,501	山梨	1,294,500	埼玉	1,437,000	茨城	1,498,839	群馬	コロナの影響により中止	神奈川	1,239,573	茨城	1,328,000	千葉	1,285,500	栃木	1,291,500	埼玉	1,237,500	山梨
少林寺拳法	1,340,000	埼玉	1,386,500	神奈川	1,406,500	千葉	1,942,899	東京	コロナの影響により中止	茨城	1,234,600	栃木	1,281,149	群馬	1,218,500	埼玉	1,295,240	神奈川	1,390,995	千葉
総 額	145,176,452		129,626,363		137,774,300		129,052,767		6,514,263		110,337,218		140,816,797		159,235,420		159,577,653		129,122,110	
平 均 額	3,820,433		3,411,220		3,625,639		3,396,125		3,257,132		3,110,161		3,795,090		4,224,388		4,091,735		3,797,709	

※平均額は中止年度を除く